

本側より特務機關の人員若干名を洋服姿で英佛租界に潜入せしめ聯銀券の兌換を營業する者に對し凡ゆる威嚇を爲し若彼等が直ちに營業を停止しなければ將來生命が必ずや危険に瀕するであらうと放言し又日本人が銃を以て威嚇した事が數件あつたと云はれる

五月一日

二神門三十日電

貴池、前江口に蟠踞せる敵は清水師團志願隊の所屬にして最近部内の官兵は非常に動搖を來して居り聞けば本月中反俄運動に参加した事に因り四十名が逮捕され首魁者原田、山口兩人は一昨日秘密裏に審問され死刑に處すると判決を言渡されたが原田等は己に自殺を遂げ情況は極めて慘憺であるが他の官兵は之を聞き非常に憤激し事態益々擴大せんとしてつあり又聯隊長も軍前に防ぎ得なかつた事に因り嚴重譴責されんとしてゐる

内閣情報部五・五

情報第五號

成都支那中央通信社報(二日)

(朝鮮總督府遞信局轉取)

一重慶報

「今日の儀式は國民精神總動員運動の開始を示すべきもので、吾人は國民盟約を完全に履行することを宣誓しなければならぬ、又吾人は吾々の敵に對して報復するため努力を倍加することを宣誓しなければならぬ」と大元帥蔣介石は昨夕彼が全國委員會の議長となつてゐる國民精神總動員の人民月例會發會式に際して全國民へのラデオ演説で宣言してゐる。中國の最高指導者は國民が彼の響き亘る聲に應き入つてゐるとき「二十二ヶ月の抗戰によつて既に中國勝利への道はしかれたが、吾人は決して油断することなく、自信を以て抗爭續行の努力を倍加すべきである、吾々が前線、銃後或は被占領區域にあることを問はず各人が國民盟約を完全に遵守し、國民精神總動員運動を實行すべき時は來た、吾人は新たに生活を開始しなければならぬ、又日本は各人をして我々が立派な國民としての生活を爲さねばならぬことを決意せしめるべきである、精神的動員は敵に對する最も有效な武器である、この精神的な國民の優越は物質的なそれより遙かに効果的で怖るべきものである」と述べた。尙人民月例會の意義を説明して蔣介石は「この種の會合は我々が時々次の真柄を反省する警めとなる、即ち敵

が祖國に侵入して同胞を殺戮したことを吾人は忘れてはならないか？我々の家を破壊せられ、
兩親兄弟を殺され、姉妹を敵のために凌辱せられたことを忘れてはならないか？である」と述
べた。更に中國が最後の勝利を得られる爲に國民は彼等の義務に忠實であり、政府の命令に
は従順であり且つ國家に對しては忠實なるようにと彼は命令した、「國家の運命は吾人が效
果的に國民精神總動員を實行し、忠實に國民盟約の約束を履行し得るかどうにかにかかつて
る、若し吾人が之等を遺憾なく實行し得れば、敵を國土より驅逐し、三民主義實踐の神聖な
る使命を實現し、革命と建設の兩仕事を達成し得ることは疑ひない」と。

昨日午後七時三十分重慶市内の九箇所で同時に催された創會式は最も印象的なものであつた、
最も人の目を惹いたのは全國軍事委員會の内庭で行はれた式で、三千の行列者のほか、蔣介
石夫妻をはじめ七百の政府高官、五百の外交官、通信員、來賓が出席した。簡單な儀式の後
で蔣介石は式場の中央に置かれた三層の塔の頂きにある松明に點火し、「火の洗濯」を行つ
た、彼はボタンを押して松明の點火に充分な閃光を起す電流の回路を開き「主火」に點火し
てから「この火は我が國民の精神を表はし、中國全民族の更生を象徴するものである」と述
べた。この「主火」より八組の委員（各組の三名はすべて白シャツを着て胸に赤い十字
の細いきれをつけた二人の少年と一人の少女であるが）之等が松明に點火して、他の八ヶ所
の會場へ聖火を運んだ。蔣介石は右手を舉げて參列者を指導し、國民盟約の宣誓を行つた。

式後壯大な炬火行進が行はれ、十萬人が參加した、炬火はすべて「主火」より點火したもの
である、巨大な龍の如く炬火行進は戦歌や愛國的スローガンを叫びつつ重慶の目貫を練り歩
き午後十一時に示威行進を終了した。

二 香港 報

(1)「聯合準備銀行」券は昨日も天津で暴落を續け、物價は開戦以來の最高記録に達し、小麦
粉は一袋三十元以上で賣られてゐる。

(2)「錚々たる教師」ポール・モンロー博士との會見談を掲載せる昨日の米紙「上海イヴニ
ング・ポスト」支那版によれば比類なき支那軍の士氣に於ける日本兵の廢頽せる士氣と顯
著なるコントラストをなしてゐる。モンロー博士は支那教育文化促進財團（アメリカ遣付
國匪賠償金管理者）の香港に於ける年次會議に出席するため最近支那に到着し、會議後支
那を旅行した、博士はこの夏南米の世界教育會議に出席するため合衆國へ歸國の途にある
が現在上海に寄つてゐる。有名なアメリカの教育家である博士は支那旅行中に支那國民の
鞏固なる團結と抗戰將來に對する彼等の毅然たる自信によつて鮮明なる印象を受けたと語
つてゐる。即ち支那は決意してゐるが復讐心は抱いてゐない、支那民衆は日本民衆を憎む
ことなく軍の壓迫の桎梏下に暮してゐる彼等に同情してゐる。日本軍の内部的亂擾は更に
支那の自信を強め、支那軍の士氣は低い日本軍の戰鬥精神と躍如たる對照をなしてゐる。

アメリカでは多数の大きな自動車工場フォードの如きが支那の自動車エンジニアを養成することを知り、五十四名の支那人學生が半箇年の實習を受けるため夏期にはミシガン州のランシングやトレンドの自動車工場に遣入ることになつてゐる。

内閣情報部五・五 情報第五號

重慶ロイテル特報 (二一日) (朝鮮總督府遞信局聴取)

「支那側の四月攻勢」に関する報道を批評し支那軍スポークスマンは本日午後の共同會見に於て「支那側現在の各戦線に於ける攻勢を未だ開始されてゐない支那側の總攻勢と一語にされては困る、支那側現在の各戦線に於ける攻勢は主として日本側が特に大規模な進軍を行はんとして一地點に軍隊を集結するのを阻止せんとする爲である、日本側現在の目的を考へれば支那側の攻勢は完全に成功してゐる」と述べてゐる。又彼は江西省の首府南昌に對する支那側の攻勢を批評して日本側の最初の意圖は湖南省の首府長沙に向つて大規模な西進を行ふ爲揚子江沿岸に軍隊を集結し粵漢線の完全支配を獲得することにあつたが、南昌方面に於ける支那側の猛烈なる攻勢は日本軍の湖南省への西進を不可能ならしめたこと述べてゐる。尚彼は湖北省漢水東岸の戦線に關して支那側は江西省で行つたと同様な戦術を用ひた、即ち日本軍の沙市、宜昌方面へ西進せんとする漢水渡河を阻止する目的を以て襄陽樊城を根據地とする湖北省北部の支那軍は南方への攻勢を開始し漢水東岸日本軍の北方側面を壓迫したので、目下日本側は支那側の南進を阻止せんとして軍隊を北方へ移動してをり、一方漢水沿岸では激戦が續けられ、同地の日本軍は昨朝沙市東北の沙洋に侵入せんとして再び渡河を試みたこと述べてゐる。